

児童虐待防止へ オレンジリボン

横浜キワニスクラブ

社会奉仕団体の横浜キワニスクラブ(岩野俊一郎会長)は1日、児童虐待防止



運動推進に向けた「オレンジリボン運動」の一環として、横浜駅周辺で啓発活動を行った。写真。

同クラブのメンバー約15人がオレンジリボンのロゴマークが入ったチラシやマスク約1千部を通行人らに配布。岩野会長は「市民の方々の意識を高めて、児童虐待防止運動の浸透を図りたい」と話した。

オレンジリボン運動とは平成16年、栃木県で幼い兄弟が同居の男の暴力によって死亡した痛ましい児童虐待事件を受けたキャンペーン運動で、全国的に拡大している。